



自治医科大学附属病院

脳卒中・心臓病総合支援センター(脳卒中)の取り組み

自治医科大学附属病院 脳卒中・心臓病総合支援センター センター長 藤本 茂

経歴

1993年	九州大学 医学部卒業	2010年	同部長
1996年	国立循環器病センター 内科脳血管部門レジデント	2014年	同脳卒中・神経センター長
1999年	同専門修練医	2016年	自治医科大学附属病院 脳卒中センター教授
2001年	国立病院機構九州医療センター 脳血管内科	2016年	自治医科大学 内科学講座神経内科学部門教授
2005年	製鉄記念八幡病院脳血管内科	2016年	同主任教授 (～現在)
2005年	同医長		



2023年度開催、決定

どなたでも参加大歓迎

自治医大 脳卒中サロン

2024年 **2月16日(金)** 14:00～15:30

会場:立体駐車場棟 大会議室1F

プログラム

① 脳卒中について(30分)
講師: 自治医科大学附属病院 脳卒中・心臓病総合支援センター 藤本 茂 センター長(脳神経センター 内科部門 科長)

② 交流会(40分) *皆さまのご質問をお受けします

申込不要 参加費無料

医師、看護師、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、医療ソーシャルワーカー、管理栄養士、薬剤師、公認心理師、事務職

自治医大脳卒中サロンとは...

地域における脳卒中患者(児)さんご家族の皆様が安心して生活できるよう、サポート体制の充実を図ります。「予防」することが大切です。脳卒中に関する知識を深め、参加される方々が自由に交流のできる場となることを目指します。

脳卒中に関心のある方どなたでもご参加いただけます。ご家族のみの参加も可能です。

会場のご案内(立体駐車場棟)

相談はワンストップで解決

2018年に「健康寿命の延伸等を図るための脳卒中、心臓病その他の循環器病に係る対策に関する基本法」が成立しました。これを受け、2020年に厚生労働省から「循環器病対策推進基本計画」が発表され、2022年に患者さんやそのご家族の支援・相談にあたる協力体制を強化推進する「脳卒中・心臓病等総合支援センターモデル事業」が創設されました。事業開始初年度の2022年に、全国10の都道府県から12病院が選定され、当院もその一つに選ばれました。栃木県や県内全域の医療機関などと連携し、包括的な支援を行います。

「脳卒中」を発症した患者さんやそのご家族から「相談先がわからない」「サービスや支援内容が知りたい」「手続きが難しい」などの声が聞かれます。当センターでは相談窓口の「ワンストップ」化をはかり、質問・相談内容に応じて医師・看護師・医療ソーシャルワーカー・リハビリテーション専門職など、各専門職が情報提供や相談支援に当たります。近県の方もご利用いただけます。

患者会で生活の質の向上を

2月に患者さんやそのご家族を対象とした「脳卒中サロン」を開催します。脳卒中を再発しないための工夫や日常生活の送り方、後遺症との付き合い方などを、イラスト入りスライドを使用してわかりやすく解説します。各専門職に直接質問できる質問コーナーも設けます。高齢化社会にともない、シニア世代の方からの社会復帰を望む声も増えました。治療と仕事の両立といったご相談にも応じますので「こんなこと聞いていいのかな?」と思わず、どんな些細なことでも聞いてください。

サロンは患者さん同士の交流の場でもあります。同じ境遇の方と接することでお互いの頑張りを知り、意欲を高め、生活のアイデアを共有することもできます。

我々医療側のサポート、患者さんとそのご家族との交流を通して、発症後の生活の向上や健康寿命の延伸を図っていきます。一緒に歩んでいきましょう。

自治医科大学附属病院 脳卒中・心臓病総合支援センター

受付 8:30～17:15 (月～金曜 ※休診日除く)

詳細はこちら



栃木県下野市薬師寺3311-1 TEL. 0285-58-7107(直通)

休診日 土日祝、12/29～1/3